

2021年11月28日 NO.56-48

《開会 午前10時30分》		－礼拝式順序－		司式 吉田謙牧師	
※は一同ご起立下さい。				奏楽 G姉妹	
前	奏				
礼拝への招き	イザヤ書 4 3 章 1 節～ 3 節前半、 4 節				
挨拶					
※賛美	詩編歌 1 3 0 (1 , 2)				
祈	禱				
罪の告白					
静	思				
赦しの宣言					
平和のしるし					
※賛美	2 4 2 (1) (讃美歌21)	－神の招き－			
照明の祈り					
聖書朗読	ヨハネによる福音書 1 0 章 1 9 節～ 3 0 節 (新約 1 8 7 頁)				
説教	「主イエスの羊」				
祈	禱	吉田謙牧師			
静	思	－神の言葉－			
※賛美	4 5 9 (1 , 2) (讃美歌21)				
信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問 2 0 (週報裏面)				
十	戒				
献	金	K姉妹・A姉妹・K姉妹			
執り成し		吉田謙牧師			
主の祈り	(週報裏面)	－感謝の応答－			
※頌	栄	2 6 (讃美歌21)			
※祝福と派遣	吉田謙牧師				
※アーメン三唱	4 0 - 5 (讃美歌21)				
報	告	礼拝当番 N執事・K姉妹			
		－派 遣－			

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に出るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。

一同 憐れみ深い父なる神よ。あなたは、罪と過ちをありのまま告白し、
悔い改める者の罪をすべてゆるしてくださるお方です。
ですから私たちは、あなたの前にゆるしと憐れみを求めます。
私たちは、自分のことを第一とし、心のすべてをささげ、
全く純粋な思いで、あなたに愛をささげることができません。
私たちは、自分自身を愛するように、隣人(りんじん)を愛することができません。
他の人の才能や幸福をねたみ、喜ぶ者と共に喜ぶことができません。
自分の悲しみだけで心がいっぱいになり、悲しむ者と共に悲しむことができません。
私たちの正義は一貫していません。他の人には厳しく、自分自身には寛大です。
謙遜になろうとしても、高慢が勝利してしまいます。
私たちにまことの悔い改めと謙遜をお与えください。
神と人へのまことの愛をお与えください。
救い主イエス・キリストの御名によって祈ります。 アーメン

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。(40秒)

赦しの宣言

司式 「わたしたちすべてのために、その御子をさえ惜しまず死に渡された方は、御子と一緒にすべてのものをわたしたちに賜らないはずがありませんか。だれが神に選ばれた者たちを訴えるでしょう。人を義としてくださるのは神なのです。だれがわたしたちを罪に定めることができますでしょう。死んだ方、否、むしろ、復活させられた方であるキリスト・イエスが、神の右に座っていて、わたしたちのために執り成してくださるのです。」〔ローマ8章32節～34節〕
それゆえ、あなたがたは罪ゆるされたことを信じ、平安でありなさい。

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 Y先生
 〈お話〉 A神学生
 ◇成人学級 10:00~10:20
 ◇奉仕前祈祷会 10:20~
 ◇婦人会総会 礼拝後(会議室)
 ◇クリスマス賛美礼拝収録 午後12時~
 *クリスマスの飾り付け

《前週統計》

祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2021/11/21		男性	女性	男児	女児	合計	
集 会 統 計	礼 拝	1 0	2 4	2	2	3 8	
	祈 祷 会	1	0	0	0	1	
	求 道 者 会	1 (3)	0 (4)	—	—	1 (7)	
	オリフキッズ	—	—		—	—	
	礼拝の恵み	—	—			—	
	教会	成人科	6	1 3			1 9
	会	幼稚科	5	5	1 (0)	2 (0)	3 (0)
	学校	小学生			1 (0)	0 (0)	1 (0)
	校	中高生			0 (0)	0 (0)	0 (0)
			礼 拝	4 1 , 8 1 0			
献 金	教会 学校	2 , 2 0 0					

今週の集会

- ◇祈祷会 12月1日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 詩編の学び
 ◇相談日 12月1日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
 ◇求道者会 12月2日(木) 午前10時30分~ オンライン併用(家庭集会と合流)

次週の集会 (12/5) アドベント第二主日

- ◇教会学校 〈司会〉 U先生
 (ネット) 〈お話〉 M先生
 ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
 ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「福音のはじめ」
 〈聖書〉 マルコによる福音書1章1節~8節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌 121・242(21)・441(21)・27(21)
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 S執事
 〈献金〉 U姉妹・K兄弟・H姉妹
 〈礼拝当番〉 S執事・T姉妹

- ◇教会学校教師会 礼拝後 ◇小会 午後1時30分~ *聖餐式があります。

お知らせ

- ◇クリスマスの諸集会の案内ビラができました。家族・友人・知人への案内にお使い下さい。
 ◇今年のクリスマスに受洗・信仰告白を希望される方は、早めに牧師までご連絡ください。
 準備会を始めます。
 ◇クリスマス献金を募ります(教会員は維持献金の袋で)。目標額: 76万円。
 ◇礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
 ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558kHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。12月5日放送予定: 國安光先生(園田教会)「道を整えてくださる方」
 ◇掲示板
 *東部中会坂戸教会より長谷川はるひ先生の協力牧師(新潟伝道所担当)就職式の案内状が届いています。日時: 2021年11月28日(日) 午後2時30分~
 *中高生会クリスマス会の案内が届いています。会場: 板宿教会
 日時: 12月26日(日) 午後3時~5時 説教: 川瀬弓弦先生 500円以上のプレゼントを用意
 *学生会・青年会合同クリスマス会の案内が届いています。会場: 大阪教会
 日時: 12月11日(土) 午後2時~4時 説教: 山口弘神学生 500円以上のプレゼントを用意
 *但馬みくに伝道所より自由募金の案内が届いています。期間: 2022年5月 目標額: 250万円

今週の牧師予定

11月29日(月)午後1時30分～

神学校理事会 会場：神戸改革派神学校

11月の祈禱課題

- ①愛する者を天に送り、深い悲しみの中にあるご遺族のために。
- ②クリスマスの諸準備のために(12/12 CSクリスマス, 12/19 クリスマス記念礼拝・祝会)。
- ③結婚された兄弟姉妹のために。
- ④中会(定期会 11/8)のために。 ⑤大会(定期大会 11/16-17)のために。
- ⑥関西地区伝道協議会のために祈りましょう(臨時会 11/22)。
- ⑦金原堅二先生の滋賀摂理教会牧師就職式のために(11/21 午後2時30分～)。
- ⑧神学校のために。 ⑨加入されたご夫妻のために。 ⑩闘病中の方々を覚えて。
- ⑪求道者の方々を覚えて。 ⑫遠ざかっている方々を覚えて。 ⑬川島利子姉妹のために。
- ⑭新型コロナウイルス感染症予防のために。 ⑮年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑯豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑰滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑱11月生まれの方のために。

今月の掃除当番

K姉妹・H姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「主の来臨の希望」

旧約聖書 イザヤ書51章4節～11節：救いは現れる

新約聖書 マルコによる福音書13章21節～37節：人の子は来る

9節の「奮い立て、奮い立て」は神への訴えです。しかし「力をまとえ、主の御腕よ」とは、あまりにひどい言い方ではないでしょうか。「昔のように力ある業をしてみせよ」と言うのです。神の腕は人間に叱咤されねば動かないとでもいうのでしょうか。このような不遜な抗議が預言の中にあえて織り込まれているのは、捕囚地にあるユダの人々が不安と懷疑と悲観にすっかり心を支配されていたからでしょう。ペルシア王キュロスからエルサレム帰還と神殿再建の許しが発せられたにもかかわらず、民は立ち上がりませんでした。帰ってよいと言われても、出発をためらう状況が眼前にあったのです。「破壊と破滅、飢饉と剣…どの街角にもあなたの子らが力尽きて伏している」(19-20節)という荒廃した都。そしてバビロンから祖国への危険な道のり。長年のバビロン捕囚生活をしてきた人々の不信と懷疑と恐れは、根の深いものでした。

しかし預言者は屈しません。「わたしに聞け」という神の言葉を語り続けます。「主に贖われた人々は帰って来て、喜びの歌をうたいながらシオンに入る」(11節)という予告は、最終的に人々の恐れと疑いに打ち勝ちます。「深い憐れみをもってわたしはあなたを引き寄せる」(54:7)という神の呼び声が民の心を揺さぶり、動かすのです。

「正しさ」(1節)、「正義」(5節)、「恵みの業」(6, 8節)はヘブライ語では同じ「ツエデク」という言葉です。預言者の強調点は、神の正しさにあります。自分たち自身の正しさや他国に頼ろうという計算などに頼っては帰還できる状況ではないのです。旅する根拠は神のツエデク、それのみなのです。「わたしの正義は近い」という神の言葉を頼りに、危険な荒れ野を旅をし、荒廃した都に帰還します。それ自体が神の救いの歴史の証人となることでした。預言者の目から見ると最大の危機こそ最大の好機だったのです。

第二イザヤは、どのように神のツエデクがもたらされると考えていたのでしょうか。7節の「人に嘲られることを恐れるな」は、「主の僕」とのつながりを想起させる表現です。

「彼は軽蔑され、人々に見捨てられ、多くの痛みを負い、病を知っている」(53:3)。二千年前、ベツレヘムで飼い葉桶に寝かされた幼子が、苦難の僕として生きることを自らの使命とし、十字架への道を選び取られたことを私たちは知っています。神の正しさ、正義、恵みの業はその方においてはきりとこの地に示されたのです。

主は近い。アドヴェントの始まるこの主日、神のツエデクを待ち望みましょう。闇が深くても、先が見えなくても、私たちは確信をもって進むことができます。

ウエストミンスター小教理問答

問20 神は、全人類を罪と悲惨の状態でうちに滅びるままにしておかれたか。

答 神は、ただよとされるままに、永遠からある人々を永遠の生命に選り、あがない主によって彼らを罪と悲惨の状態から救い出し、救いの状態に入れるために、恵みの契約を結ばれた。



十 戒

わたしは主、あなたの神、あなたをエジプトの国、
奴隷の家から導き出した神である。

1. あなたには、わたしをおいてほかに神があつてはならない。
2. あなたはいかなる像も造つてはならない。
3. あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。
4. 安息日を心に留め、これを聖別せよ。
5. あなたの父母を敬え。
6. 殺してはならない。
7. 姦淫してはならない。
8. 盗んではならない。
9. 隣人に関して偽証してはならない。
10. 隣人の家を欲してはならない。



主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。